



# シルバーだより

No. 416  
令和8年1月1日  
荒川シルバー大学  
荒川区荒川3-49-1  
理事長 箭内忠義  
TEL 3801-5740  
FAX 3801-5691

「2025.08.15 駆除！」

学長 加藤 純成 (今と昔の歴史散歩講師)

「バーン！」鋭い音が響いた。

隣にいたお母さん(ヒグマ体長1,4m 110kg)が、ドシンと向こうに倒れた。

「逃げよう！」

僕は(体長75cm)、妹に声をかけ走り出した。

ここは、知床半島の付け根の「羅臼岳」(標高1661m)の550m地点、「オホーツク展望岩」と呼ばれている岩の下である。この岩の回りは日が良く当たり、雪解けも早く地面が温かいので、「山蟻」がたくさん巣を作っているのだ。僕たちは昨日、お母さんに教わりながら岩の下でたくさん蟻を食べていた。そこに突然、「人」が上から走ってきて、お母さんとぶつかりそうになった。怒ったお母さんは立ち上がり、牙をむき爪を出しその人をなぐり倒し、何度もかみつき下の谷まで引きずりおろしたのだ。

次の日僕たちは、また昨日の残りの「蟻」を食べていた。そしていきなり、さっきの音が響いたのだ・・・

僕と妹は離れた大きなトドマツの陰に隠れてお母さんを待った。でも、いくら待ってもお母さんはやってこなかった。さっきまで、ガヤガヤ・ガサガサ音がしていたが、それも静かになった。

「お兄ちゃん、お母さん来ないね。」

妹が、「戻ってみようよ！」と言った。

「そうだな、お母さん、探しに行こう！」

僕たちは、さっきの場所に戻ることにした。あたりは静かなままだ・・・向こうに黒くて丸い物がある。動かない・・・「お母さんだ！」

「どうしたんだろう、動かないね。」

妹がマイヅルソウをかき分け動き出した・・・半分まで近づいたところで

「バーン！」さっきと同じ音がした。

妹はギュッと固まって動かなくなった。思わず僕は飛び出した・・・

「バーン！」

3回目の音がした。

・・・

「やむを得ないよな！」



## 学園祭を終えて

パステル・絵の具画 講師 永井克巳

今年度の学園祭では、授業で描いてきた静物画「花」と「果物・野菜」、新宿御苑の写生画などを主に出品しました。いかがでしたでしょうか？ご感想をお聞かせいただければ有り難いです。

出品作品は、パステルがほとんどでしたが、世間一般に馴染みがない画材なので、会場で質問される方が多くいました。

パステルは、絵の具の顔料を棒状に固めたり、お化粧のファンデーションのように顔料を固めた物です。つまり絵の具の顔料そのものです。紙の上にパステルで描いて擦ると紙の上に顔料が乗ります。このままだと顔料が落ちてしまうので、フキサチーフ（定着液スプレー）を掛けて定着させます。とても単純な画材です。幼いときに描いたクレヨンの油脂を省いた画材と理解してください。とても単純で原始的な画材なのですが、奥が深く難しい画材でもあります。一度、体験してみませんか？ 初心者、大歓迎です。お待ちしております。

どの画材や技法（水彩・油彩・水墨・日本画・版画・・・）でも共通することは、基礎のデッサン力です。これを避けては成り立ちません。また表現（描くこと）だけでは、上達しません。古今東西の優れた作品を鑑賞する事が非常に重要です。「表現と鑑賞」を同時進行で取り組む事が、上達のキーポイントです。

本講座では、そのような観点から、授業の後半はデッサンに重点を置き、クロッキーや鉛筆デッサンを実施しています。また、NHK放送の「日曜美術館」を推奨しています。この番組は、鑑賞力を身につける上で必須です。

最後に、学園祭やその他の行事を計画・運営してくださっている役員・理事の方々に感謝申し上げます。ありがとうございます。



パステル・絵具画



## 「台湾からのお客様」

学長 加藤 純成



11月19日(水)午後の「頭の体操教室」に台湾からのお客様がいらっしゃいました。元教育委員の小林先生の仲立ちで、認知症研究・治療で高名な「フ」先生、他3人の先生方です。実際に頭と身体を使った授業をしていただきました。最初は、こんがらがっていた私たちも、少しずつ慣れてきて、終わる頃には、ほんとに頭と身体の繋がり具合が、良くなってきたように感じました。22日(土)箱根からの帰りには、学園祭会場にお寄りいただき、シルバー大学の学生の皆さんの作品群に感心されていました。



## Topics

### 事務局とは

皆さんが学校生活において困ることなどないよう、円滑に活動ができるようにすることが、事務局の大事な任務ではないかと思います。そして、おひとりおひとりの生き生きしたお姿が、事務局二人にとっては、何よりのごほうびです。

自ら学ぶ事を志す人たちが、誰にも頼らず大きな希望と不安を併せ持ち、礎を築いたと聞きます。いくつになっても通えるところのある学校を残して下さった、多くの先人の皆様からの恩恵を受け継ぎ、我々はその思いを後世に繋いでいきたいと思ひます。

会場を持たない学校ですが、区の生涯学習課・福祉部高齢者課他から大きな力をいただき今があります。38教室の会場の使用申請の手続きを毎年滞りなく行い、安心して学べる会場を確保させていただくのもこの時期の事務局の欠かせない役目のひとつです。



◆◆◆◆◆ 12月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

- 3日 常任理事会・役員会  
(学園祭報告・8年度の件他) 25日 シルバーだより 416号作成  
15日 講師会・運営委員会 (生涯学習センター)  
16日 広報委員会 26日 令和8年度年間日程打ち合わせ

※事務局だより※



1. 令和8年度受講生募集受付について

(在校生) 事前募集：令和8年1月に事前募集を行います。

(すべての教室を、1回で申込みできます。)

(新入生) 受付日時：2月6日(金)～20日(金) 午後1時～3時

(土日祝日を除く)

◆受付会場：生涯学習センター内です。(正面玄関に会場を掲示)

(費用について)

運営費については、複数の教科を受講されても1年間一律¥8,000です。  
受講料は、1教科1年間5,000～7,000円です。

(申込用紙について)

「継続申込書」＝在校生(白色)・「新入学申込書」＝新入生(黄・緑色)

※名称と曜日変更教室について

(旧)書道・金曜⇒(新)書道・月曜・・・時間帯は午後Iです。

1. 令和8年度の開講教室の曜日・時間帯は下記のようになっております。

/＝午前・午後の時間帯区分 ◎＝午前と午後の授業あり

(月)◎水彩画・◎健康吹き矢 / 硬筆・書道月曜・フラダンス

(火)歌声火曜・書道火曜・◎陶芸・パソコン・東京近郊ミニ散歩 / 日本のお話芸

(水)自然と小さな旅・社会科見学・ヨガ・料理 / 足裏ヘルスケア・頭の体操  
・写真・折り紙

(木)絵手紙・華道・◎朗読・盆踊り(民踊舞踊) / おしゃれニット木曜  
・健康体操・俳句

(金)英語・歌声金曜・おしゃれニット金曜 / 今と昔の歴史散歩・気功・茶道  
・本を楽しむ・パステル絵の具画

(土)音楽

(事務局) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) [arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp](mailto:arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp)

(ホームページアドレス) [arakawa-silver.com/](http://arakawa-silver.com/)

事務局長・田原